

令和7年4月9日

中野区長 酒井直人 様

公明党議員団
幹事長 小林 善一
久保 里香
平山 英明
南 勝彦
甲田百合子
白井 秀史
木村 広一
日野 崇



物価高騰から区民の暮らしを守るための緊急支援策に関する要望書

昨今の国際情勢や米国との相互関税の影響により為替が変動し、エネルギーや食料品をはじめとする生活必需品の価格が高騰している。これにより区民の家計は直撃を受け、日々の暮らしに深刻な影響が生じている。とりわけ、固定的な収入で生活する高齢者世帯や、教育費・食費等の負担が重い子育て世帯においては、日々の暮らしそのものが脅かされており、早急かつ実効性のある対策が必要である。

公明党議員団ではこのたび、区内の多くの方々に対して「暮らし・住まいの不安」に関するアンケートを実施し、多様な意見を収集した。その中でも特に多かったのが、「キャッシュレスポイント還元キャンペーンなどによる物価高騰対策」を求める声であり、生活支援に対する切実な要望が明らかとなった。

区においては、今年度6月よりプレミアム付きデジタル地域通貨の発行を予定している。この施策は、区民の家計支援と地域経済の活性化という両面の効果を見込める取組みであり、大いに期待されるものである。

については、下記の項目について速やかに検討し、実施するよう強く要望する。

記

- 1、プレミアム付きナカペイについて、全世代におけるより多くの区民が当選できるプレミアム率と上限額の設定、及び、できる限り早期の実施
- 2、スマートフォンの操作に不慣れな方にも利用が促進されるよう、ナカペイの普及・周知活動のさらなる強化
- 3、ナカペイのプラットフォームを活用した給付金支給等の実施
- 4、スマートフォンを持たない高齢者等への支援の実施
- 5、その他、食料品等に対する補助など、生活を直接支える支援策の実施

以上